

みどり福祉ホーム通信

横浜市緑区十日市場町808-3 ● Tel.045(984)7878

メッセージ



所長 荒木 傑すけ

「みどりの福祉ホーム通信」や、4月から地域の方々に配っている「新聞」や、HPやブログや、ツイッター、研修や、事務連絡のプリントの一枚一枚や、無数の会議や、障害のある方々との日々の日中活動や、困ってしまっただけでなく、なあって声を詰まらせ掛けてきてくれた携帯電話の向こうの家族や、訓練会のお母さんとの立ち話や、当たり前だけど、すべて言葉には意味があつて。私は、それは、メッセージなんだと思っています。

間違っていないですよ、あんしんしていいですよみんな楽しんで、私たちは障害のある方の生きる力を決して妨げるようなことはしませんよ、私たちは障害のある方とその家族に徹底的によりそおうと思う人であれば一緒に働く人として歓迎するし大事にし続けますよ、障害のある方や家族の方と一緒に働く人を傷付けるのであればそれは許しませんよ、私たちは地域の中で色々な役割を果たし愛され尊敬され、結果として「地域の中で自分らしくいきいきと生きる」という理念を実現させたいと思っています。メッセージは、こんな内容であると言ひ、また、ありたいと願っています。

みどりの福祉ホームの所長として、今、みなさんにメッセージを届けることのできる幸せを感じています。

みどりの福祉ホームに今も録音室という部屋があるのをご存知ですか。みどりの福祉ホームに事務室なんてなかったこと。作業室はガラス張り前庭に面していたこと。和室が他の部屋より50cmも高くなっていたことを、覚えてる人はいますか。今年の4月からみどりの福祉ホームの出入口に警備会社のステッカーが貼つてあること。みどりの福祉ホームがここ数年若いおもに大学を出たばかりの職員を雇い続けていること。みどりの福祉ホームを作るためにさくらんぼ会を含め多くの障害関係のグループが十日市場駅前に立ち、街頭募金を行ったこと。

みどりの福祉ホームが開所したのは30年近く前のことです。最近仲間になった利用者や職員にとってはまだ生まれていない歴史の時代なのかもしれません。みどりの福祉ホームを作るときにこうあってほしい、こうあるべきだという強い思いを、直接話してくれる方とお会いすることも少なくなりました。所長の私も、30年前は中学生でした。いいたいことは。

みどりの福祉ホームは、変わり続けます。
みどりの福祉ホームは、絶対に変わらない。



みどりの福祉ホームの良さや、思いは誰かが伝えなければならぬ。それは所長の仕事です。なにを大事にし、残すべきか、なにを時代とニーズに合わせ大胆に変えていくべきか。横浜市の北部にある機能強化型活動ホームとしての役割、みどりの福祉ホームが今まで果たしてきた成果、今育ちつつある真面目で伸び代のある職員たちとこれから取り組む課題。すべてのバランスをみて、考えます。

みなさん。

どうか、これからも、みどりの福祉ホームのメッセージに、耳をそばだてください。今まで通り優しく、そして、もちろん厳しく。

出来れば。

メッセージを、送り返してください。みどりの福祉ホームは謙虚にメッセージを読み取る努力をします。

失敗や勇み足もあるかもしれませんが、私たちは目をそむけません。で、歩みをやめない。ありがとうございます。よろしくお願ひします。

ほしグループ



食べることや、音楽（木村カエラなど）を聴いて歌うことが好きな、活発な女性です。



電動車いすサッカーに燃えています！



野球が好きで、よくホームランを打ちます！



バスを観るのが、大好きで、毎日観に行っています！



テレビの「相棒」が大好きで、「東北の復興」を願っています。

今年度も、ほしグループをよろしくお願いします。

ゆめグループの仲間たち

【BBQ】

玄海田公園でのBBQ！！”やきそば””フランク””もろこし””じゃがバター”全部、美味しくできました！！

昨年度とメンバーは変わりませんが毎日元気にアクティブに！！活動しています♪

【お花見】

桜の下で、お昼ご飯を食べました！！

【こいのぼり】

四季の公園へ、こいのぼりを見にいきました！！

職員二人も

ゆめグループを盛り上げていきます！





にじグループ



☆いつも楽しく過ごしています。
今年は、若い男性職員さんも
いるので、毎日、大笑いしています

☆アイドルの中で一番好きなのは、
KinKi Kids だ・け・ど
いろんな最新曲を聴くのも好き

☆ファッションリーダーの私。
今年は、若い男性職員さんがいるから
おしゃれも気合いが入る♡



☆毎日、元気いっぱいな僕は
面白いことが大好きです。
いつも、笑顔で一す。

☆みんなとお話するのが大好きな私。
気になる話があると私も一緒に
お話しするの〜♪

☆面白いことが大好きな僕
にじの職員さんは、2人とも毎日
面白いことをしてくれるから楽しいよ♪

☆これからも、笑顔がいっぱいのにじグループにしていきたいと思いますので、よろしくお願ひします。☆

生活支援事業部

～更なる飛躍へ～



香取 千景



伊東 幸嗣



竹中 幸二郎



今年度、生活支援事業部に伊東幸嗣さんが配属されました。伊東幸嗣さんが配属されたことにより、また一つ雰囲気の違い生活支援に成長出来ると確信しています！

余暇活動は、成人を中心とした余暇活動の回数を増やしていこうと考えています。そして、月に一度のヨガ教室も参加者が増え、さらに盛り上がっています。また、前年度スタートした学童中心の余暇活動も大好評で、今年度も企画を予定しています。みどり福祉ホームの生活支援にしかできない、楽しい雰囲気と笑顔を活かし、前年度の負けないうらい盛り上がりたと思います☆

一時ケアでは、利用の幅を広げ、登録数も増えました。毎日、成人の方、学童の方、幼児の方、そして、職員の笑い声でワイワイ楽しく過ごしています。利用者さんの笑顔をさらに見られるように、盛り上がって行きたいです。今年度も明るく楽しく利用者さんが笑顔になれるように精一杯努力していきたいと思ひますので、宜しくお願ひします♪



こんにちは さくらんぼ会です。



こんにちは。いつもお世話になってます。「さくらんぼ会」です。

毎日、たくさんの子と私たち訓練室や交流室を使わせていただいています。

いつも所長の荒木さんや職員のみなさんに声をかけていただき、ありがとうございます。

今年度も、ニューフェイスが入会しました。さくらんぼ会の活動にも慣れてきた頃ではないでしょうか。

まだ母子分離で泣いてしまうお子さんもありますが、もう少ししたら嘘のようにケロリとできます。なぜだか自信満々の顔つきになってくるようです。

現在さくらんぼ会の他にもたくさんの障害児サポーターの施設が増えました。どの施設にもそれぞれモットーとあります。特徴みたいなものがありお母さん達も選ぶ時代になってきたんだなとしみじみ感じています。

そうやってきますと、親の意識や子育て論みたいなものはっきり持っている親御さんも増えてきます。当然といえはそうなのですが、「うちにはここが合わないわ」「うちにここが合ってるみたい」といった感じで体験される傾向にあるようです。

今や情報収集も簡単にできる時代です。病院を選ぶような、セカンドオピニオン的に訪れる方もこの先増えてくるのかもしれないですね。少し通ってみて、不満があれば退会

して、また他の施設を探す。さくらんぼ会にも時代の波が訪れるのでしょうか。

どんな波が押し寄せて来ても、現役のお母さんたちが、きっとさくらんぼ会の本質や原点を自分の体験を以って教えてくれると思います。

日々の積み重ね・運動やお手伝いの大切さ・親切がいかにか子供を成長させてくれるかということ。

学童クラスのお母さんの中には、十年以上継続している子供がクラスに半数ほどいらっしゃると思います。入会したばかりの頃は、泣いてばかりの我が子をミラールームから見

ては、落ち込んだというお母さんも、仲間が動かしやヘルパーさんからの暖かい言葉かけ、子供が徐々に変化していく様子を間近で感じながら、幾度の挫折感を乗り越えてきました。ヘルパーもまた幾度の失敗や挫折、子供やお母さんとの関わりに悩みながら、試行錯誤の連続です。それでも十年以上、ヘルパーとして来て下さる方がさくらんぼ会には

大勢いらっしゃいます。喜びも悲しみも子供たちと一緒に共有し、乗り越えてきたことが一番のエネルギーとなり、長く続けられるのだと思います。

夏休みも近づいてきて、さくらんぼ会では合宿や実習を計画しています。幼児クラスでは、親子合宿を計画し、普段ではなかなか見られない食事・入浴・就寝準備など、

親子で、どんな関わりをしているのかチェックします。子供たちが就寝した後は、親御さんとヘルパーさんとの懇談会です。普段じっくりお話が聞けないので、この日は時間を気にせず過ごします。

学童クラスは、小学生の合宿と中学生の職場体験実習に分かれます。合宿は母子分離です。お友達とヘルパーとで買い物・調理・就寝準備・入浴はお父様の助けを借りながらチャレンジしていきます。普段曜日ごとのクラスですが、合宿は2学年ごとに行

うので、他のクラスのお友達とも交流ができ、いつもとは違った雰囲気を楽しんでいます。

中高生は、実習に通います。「働く」ということを身をもって体験し、先輩達が働いている中で、緊張感を持って仕事をさせてもらいます。特に「商品」を扱う作業になると付き添うヘルパーも緊張です。失敗はつきもの

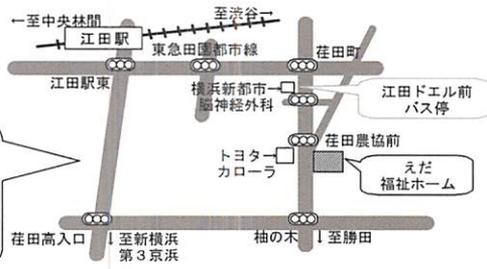
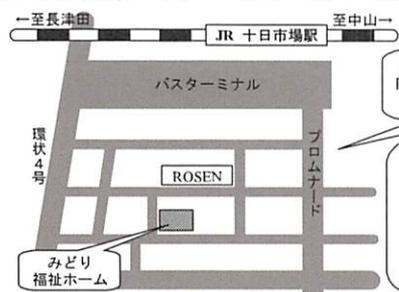
「失敗から学ぶ」姿勢で頑張ってチャレンジします。夏休みでしかできない体験ばかりです。きつと2学期を過ぎた頃には、心にも変化が訪れることを願っています。

そんなさくらんぼ会に、ぜひ一度遊びに来て下さい。

有償ボランティアさん、障害を持つお子様の入会も受け付けております。皆様からのご連絡をお待ちしています。

みどり福祉ホーム 045-984-0801

えだ福祉ホーム 045-911-6968



<みどり福祉ホーム>
JR横浜線「十日市場駅」より徒歩5分

<えだ福祉ホーム>
・東急田園都市線「江田駅」より徒歩15分
・バス東急バス網島行き「江田ドエル前」下車2分
・横浜市営地下鉄「中川駅」より徒歩15分

ヨガと対話

ヨガ講師 石山麻衣
生活支援員 香取千景

香取「ヨガを始めたきっかけは何ですか？」

石山「率直に健康の為です。健康に関して好きで、家族のためにもよいと思って始めました。」

香取「何年くらいになりますか？」

石山「10年以上前です。あっとい間ですね笑」

香取「ヨガをやったことは何ですか？」

石山「健康になりました。あまり体が強くなかったので、風邪をひくと長引くし、頭痛持ちだったけど、今はまったくなくなりました。疲れやすかったのがなくなりましたね。」

香取「そうだったんですね。私もヨガが終わると体がすっきりします。そういえば生活支援の余暇活動で障害を持った方にもヨガを教え初めて丸2年が経ちますが、どうですか？」

石山「早いですね。(笑)みんな始めは表情が硬かったり、暗かったりしたんだけど、ヨガが終わった後に表情が変わって笑顔になったり、表情が明るくなったり・・・「またやりたい」「また来ます」という言葉ができることが凄いなあって思っています。何回かレッスンしても初めはなじまなかった人も、だんだん前向きに変わってくる」とヨガをしてよかったと思えました。なんでも継続していく事が大事なんだなあって。特に障害を持っている人は、私たちの中身を見ぬいているから、こっちも真剣にやっつけていかないとと思う。」



「よかった」という言葉を本当の意味で受け止められる存在ですね。『真実の鏡』みたいな笑自分の心の鍛錬になってます。障害を持っている人は表現がうまくできないだけで、本当の心の内側を見ぬいてると思う。」

香取「私もそう思います。不思議な力ですよ。」

石山「レッスンでも無心で邪心をなくして・・・毎回真剣勝負です。娘が障害をもっているの、知らず知らずのうちにそういう訓練されてきたのかもしれない。」

香取「最後に石山先生の今後の野望は何ですか？」

石山「中学生とか難しい年代の子どもたちにヨガを教えていきたいですね。」

香取「思春期の子どもたちですね。」

石山「その年代って、女性の更年期障害と同じくらい心が不安定になるんです。どこに向けていいかわからない気持ちを、ヨガを通して自分の心に向けていきたいです。体と心の訓練、一致させることの訓練を・・・とはいっても、中学生が自分からヨガをしたいと飛び込んでくる人はいないので、こちらから手を差し伸べないといけないんですけどね。特に最近公園や外で遊ぶ習慣がなくなって、公園も遊具が少なくなってきたり、体がかたい子どもたちが多いみたい(笑)」

香取「そうですね。生活支援の男性職員とい対決ができそうですね笑でも、体と心の一致、本当に大事なことです。今日はありがとうございました。」

石山「こちらこそ、ありがとうございました。」



伊東幸嗣
(生活支援職員)

好きな食べ物：肉全般
趣味：映画鑑賞



大橋桂
(ヘルパー)

好きな食べ物：甘い物
趣味：ディズニー



久野由紀子
(送迎)

好きな食べ物：ピピンパ
趣味：韓流ドラマ

平成26年度
新入職員・ヘルパー一同
ベテランに負けぬよう精進して参りますので、宜しくお願い致します。



新入職員・ヘルパー紹介

みどり福祉ホーム祭り

今年もやります!

みどり福祉ホーム祭り!!



日時

平成 26 年 10 月 11 日 (土)

10:30~14:00

みどり福祉ホーム

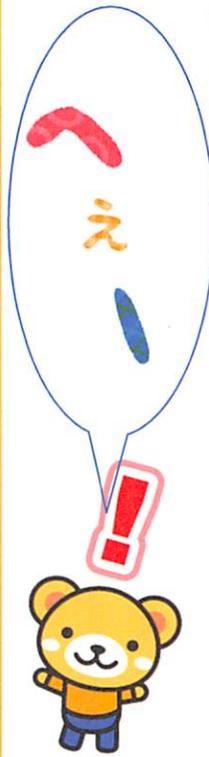
今年の大物ゲストは誰??☆☆☆
ペットボトルキャップの巨大アートに
来場者全員で挑戦♪
出店多数、イベント盛りだくさん!
みんな集まれ~!(^^)!



おもしろ雑学

海苔を消化できるのは、日本人だけ

海苔の原料となる海藻の細胞壁にはとにかく大量な食物繊維が含まれていて、他の植物に比べて遥かに頑丈にできている。その堅い細胞壁に含まれている多糖類を分解する微生物が生海苔にしか存在しており、生の状態では海苔を食べる文化が根付いていた日本人の腸にだけその微生物が生き続けていて、他の食べ物と同じように消化吸収できるのだそうだ。



NEW!

夕涼み会

初めてのイベント☆夕涼み会☆

暑い夏の夕方、ぜひみどり福祉ホームに
涼みに来てください♪

日時

平成26年7月25日(金)

15:30~19:00

みどり福祉ホーム

目玉は十日市場小学校のソーラン節!!
パンポップママーズのスチールパン演奏♪
射的・おたますくい・やきそば・カレー
からあげ・かき氷...etc



編集後記

あつという間1年の半分が過ぎました。みどり福祉ホーム通信も次号で10号に到達します。多くの人に支えられてみどり福祉ホームがあることを改めて感じ、感謝の心であふれます。

香取



- 赤い羽根共同募金 10万円
- 新治西部地区社会福祉協議会 ラジカセ
- 日本財団 生活支援車兩助成



寄付



ありがとう
ございました